

# 町民の声



## 木陰のある暮らし

津嘉山  
きせ よしゆき  
喜瀬 良幸さん

最近、暑い中汗だくで通学路を歩く学生をよく見かけます。そこで街路樹を整備する取り組みを検討してはいかがかと思えます。

もちろん、台風が多いため倒木の危険や交通安全にも配慮が必要で、それでも補える魅力があふれています。歩く目線で町を見ると、新しい発見があるのではないのでしょうか。

達と見守る大人。ふとした路地から垣間見える自然や文化。

道が有していたコミュニティ空間や賑わいの空間を残すべく、樹はそのきっかけとなると思えます。

歩くことにより、自らが住むまちを知り、まちへの愛着を深めることで地域に関わりを持つという循環が生まれる事が期待できます。

次代へ受け継がれるまちづくりの一環として緑豊かな南風原

町の未来が見えてくると思えます。

今年施行された「南風原町まちづくり基本条例」は町民の意見を行政、議会へと届ける事ができると町民が認識できるいい機会になりました。

これからもより一層、暮らしやすいまちづくりを住民が提案し、積極的に参加できるように南風原町であることを期待します。

# 広報委員会を振り返る

平成22年9月から今期の広報委員会が始まりました。



今期、最初に発刊した議会だより171号

広報研修会参加や先進地視察を行い、分かりやすい広報誌に変えてました。



沖縄1位を受賞した183号(平成25年11月発行)

次回定例会の開会予定

9月29日(月)午前10:00

南風原町議会中継

検索

## 広報委員会

### 委員長

金城 好春

### 副委員長

知念 富信

### 委員

照屋 仁士

大城 毅

浦崎みゆき

上原喜代子

## 編集後記

6月定例会が6月20日に閉会し、議員の任期があとわずかとなりました。9月7日の投票日に町民の審判を仰ぐこととなります。

4年間を振り返ると、議会だよりが沖縄県議会広報コンクールにおいて最優秀賞を受賞いたしました。

町民に親しまれる誌面づくりのため、先進地を視察研修し、研鑽を重ねての受賞です。

これからも町民目線で頑張ります。

議会基本条例も特別委員会第39回審議、条例を制定し、平成26年1月1日から施行となりました。町民の声を行政に反映したいと思っておりますので議会に一声をお願いいたします。

(担当/知念富信)



R100

※環境保全のため、古紙配合率100%再生紙と植物油インキを使用しています。